

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
厚生労働大臣

各宛て

神戸市会議長 壬 生 潤

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する
支援等に関する法律の改正を求める意見書（案）

近年、障害者が虐待される事案が増加傾向にありますが、残念ながら神戸市内でも精神科病院における卑劣な虐待事案が発生し、神戸市としても立入調査等を行った上で同病院に対する改善命令を行いました。今回の件を受けて、国におかれても全国の都道府県及び指定都市を対象に精神科病院における虐待に関する調査を実施されたところですが、現行の障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律において、虐待発見時の市町村への通報義務は、障害者福祉施設の従事者等による障害者虐待には課せられているものの、医療機関における障害者虐待は対象となっていないのが現状です。

今回の深刻な事件を鑑み、すでに神戸市では本年7月末から、病院内で不適切行為が発生した場合、病院として必ず神戸市に連絡をすること等を求めています。さらには、神戸市から国家予算要望等で国への要望を行っておりますが、虐待発見時の市町村への通報義務対象に、医療機関における障害者虐待を加える必要性を強く感じております。

よって、国におかれては、障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律を改正し、下記の事項を実現されるよう強く要望します。

記

虐待発見時の市町村への通報義務対象に、医療機関における障害者虐待を加えること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

精神障害者に対する医療福祉の改善を求める請願書（案）

令和2年 月 日

神戸市議会議長様

請願者 住所 神戸市中央区橘通3丁目4-1
氏名 神戸市精神障害者家族連合会
会長 涌波 和信
(電話 090 - 7108 - 0369)
住所 神戸市北区鈴蘭台北町4-1-10
氏名 神戸市精神障害者社会復帰施設連盟
会長 猪川 俊博
(電話 080 - 1420 - 6530)

紹介議員

請願趣旨

我が国は、2014年1月「障害者の権利に関する条約」に批准しました。そこでは「障害者が障害に基づく差別なしに到達可能な最高水準の健康を享受する権利を有する」と高らかに述べています。

しかし、我が国の精神科病院の現状は、一般病院に比べて、医師は三分の一、看護師・准看護師は三分の二など、極めて劣悪な状況に置かれています。

神出病院での看護師による入院患者への日常的な人権侵害や虐待事件の発生の背景として、精神科病院の構造的な問題、労働環境の問題があることが、明らかになっています。

精神科病院の一般病院に比べて低い医療費、極めて少ない医療スタッフ、世界に類を見ない長期にわたる入院や隔離、身体拘束による人権侵害などの解消には、精神科特例法の廃止を徹底し、一般病院と同等にすることが不可欠です。

よって、下記事項を内容とする意見書を国に提出するよう要請します。

記

急性期の精神障害者対象のみでなく、全ての精神障害者に対して良質な医療福祉を享受できるために、精神科専門職の配置人員を引き上げるとともに、精神科特例の廃止を徹底し、一般病院より低い人員配置や診療報酬を解消することを強く求めます。

以上